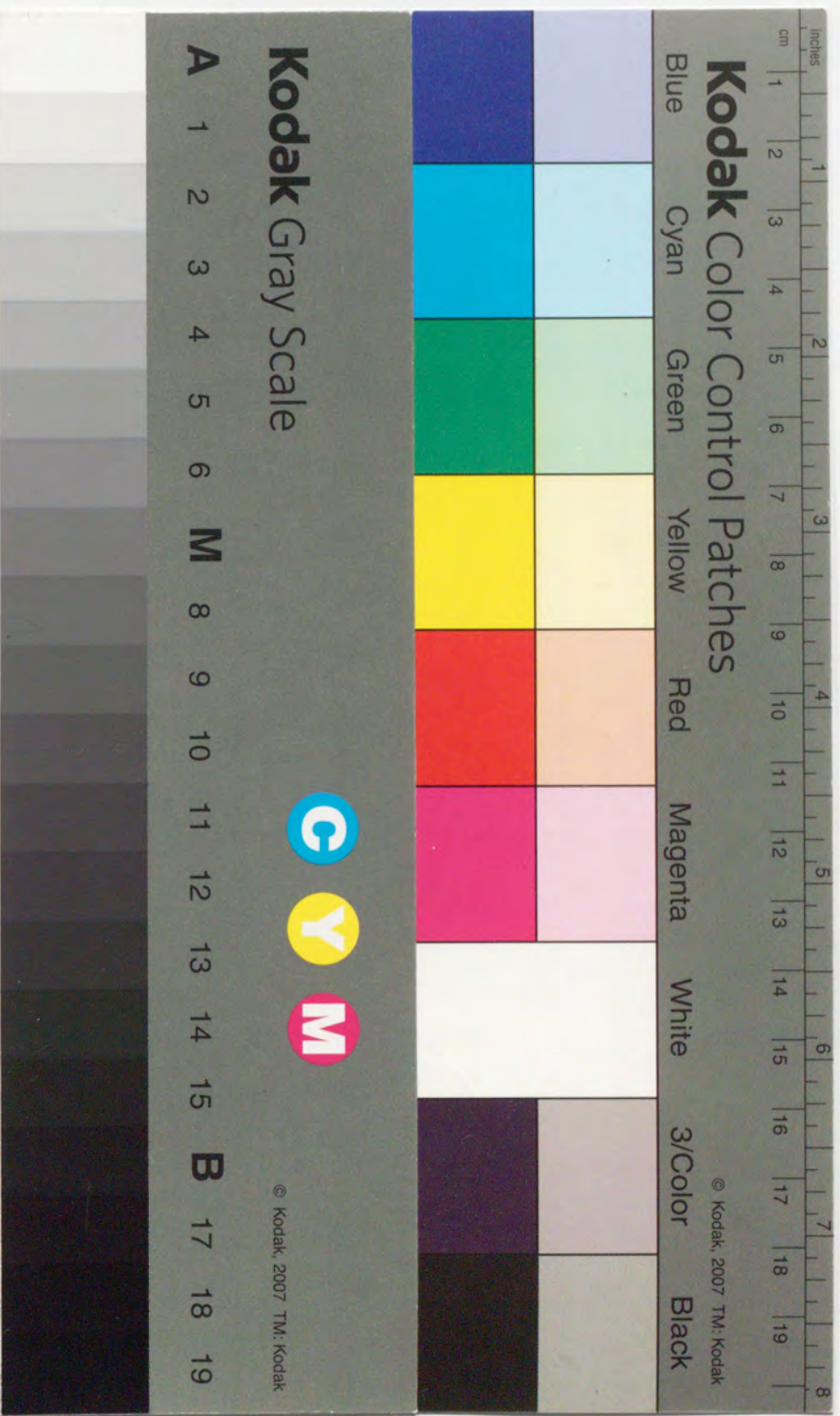


古版
よしあし鑑草
二十四孝
旧

曾毅

[illegible]

朱子昌



一七
朝歲
相生
見誰
面母
春冬
來商
動五
皇十
天年

朱事昌七さふ乃とれた父も母ともなり。其事はその母とくあふなりけり。其は事
とあり。身ゆれども。津かに心をなす。其は事
年より。おるべし。其は事。其は事。人なりと
いとも。富源とも。て。あふとも。て。泰
やうよ。あふ。づ。り。わける。や。て。ぬ。あ。を。想
て。あ。へ。と。て。思。ひ。く。か。あ。血。と。い。て。あ。
論議。く。た。く。天。道。へ。祈。と。き。あ。て。ま。う。て。い。
ま。あ。ふ。落。下。の。少。き。あ。り。に。あ。う。た。
つね。あ。ふ。は。や。る。り。

刻
子



老親思鹿乳身掛褐毛衣
若不高拜語山中茅簷下

刻子、親の如くに令どしとんと志の程乃孝行
ある人也。其故父母を孝としておめ服と云ふはし
福又目の業あるこそ。庶の乳よりそのり。刻みえよ
可きなる志あれ。親にや成るべくせひ。刻庶の
役とてわきまけり。庶の中へまされ。父われそ
獵人をもて之の鹿をとめて弓を引んと志の
可。其時刻は是ハ父の鹿はわきに刻子と云ふなり
う。親の如く知なくせひ。侍て鹿をとりしる事。鹿と。
鈴とをきていひ。獵人地をうして其ゆへに鹿あり
まゝ。錢被さるれを。孝の志。海山の雲。矢どのぐま
て。ゆりたる。標人。中て。鹿の乳と求まばとて。いつで
う。得らば。ぬちられん。せひ。今も。孝の心。ひやく。して。意。

陸績

字云紀

[illegible]

張孝

張禮



人偶 皆值 有緣 兄弟 強氏 古云 今瘦 稀肥

[illegible]



汲泉消澗器婢生孝奉親



